

平成22年6月23日(水)  
国土交通省関東地方整備局  
相武国道事務所

## 記者発表資料

はちおうじみなみ  
**国道20号 八王子南バイパス**  
はちおうじしたてまち みなみあさかわまち  
**(八王子市館町～南浅川町) が  
7月31日(土)に開通します**

このたび、国道20号八王子南バイパス(八王子市館町～南浅川町間)が開通することとなりましたのでお知らせします。

**【開通日時】** 平成22年7月31日(土) 15時

**【開通区間】** 国道20号 八王子南バイパス  
八王子市館町～南浅川町  
延長約2.6km

※同日、「国道20号八王子南バイパス」開通式を行います。

詳細については、後日お知らせいたします。

### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、横浜海事記者クラブ、神奈川建設記者会、八王子記者クラブ

### 問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 相武国道事務所

TEL: 042-643-2001 (代表)

副所長 まきすみ 牧角 おさむ 修 調査課長 たうち 田内 のぶみつ 伸光

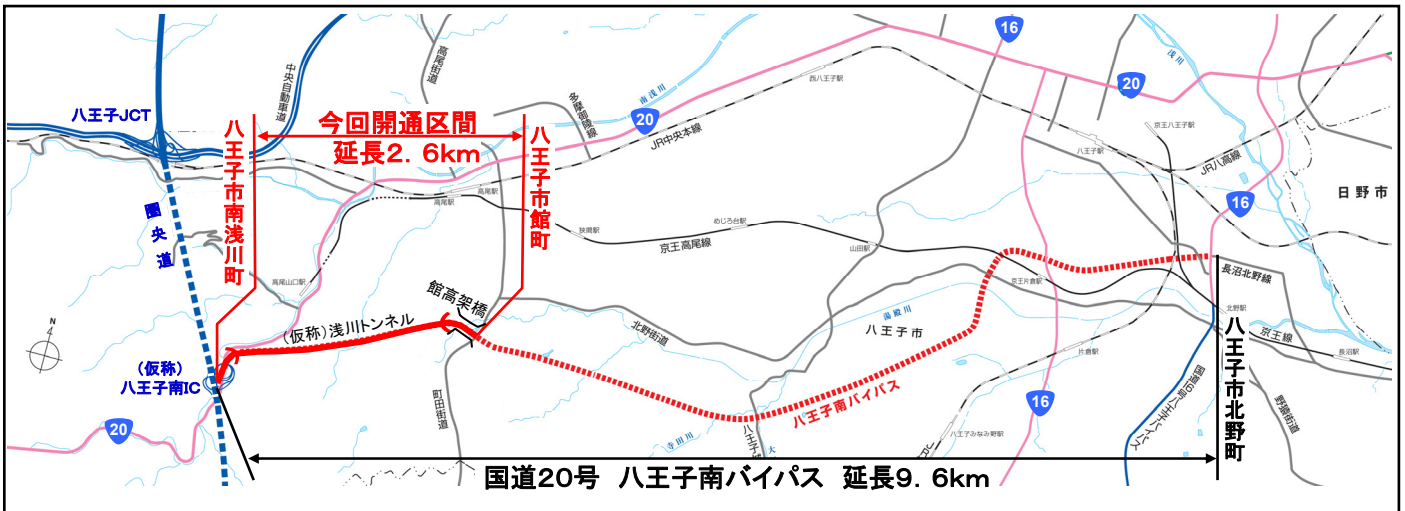
# 国道20号八王子南バイパスの概要

○ 国道20号八王子南バイパスは、八王子市域の混雑緩和と交通安全の確保とともに、圏央道の（仮称）八王子南ICと接続し、圏央道のアクセス道路として、行動範囲の拡大、移動時間の短縮を図る、八王子市北野町から同市南浅川町までの延長9.6kmの4車線バイパス事業です。

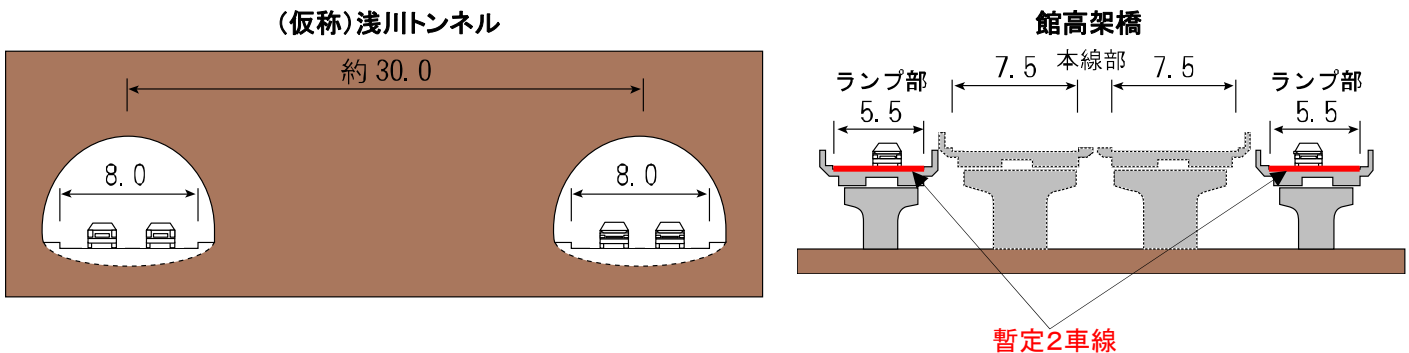
## ○今回開通区間の概要

- ・ 開通区間：八王子市館町から南浅川町（町田街道～国道20号）  
延長2.6km
- ・ 開通日時：平成22年7月31日（土）15時
- ・ 車線数：4車線（今回開通の起終点部は暫定2車線）
- ・ 事業経緯：平成9年2月都市計画決定、平成9年度事業化  
平成12年度用地買収着手、平成13年度工事着手

## ■八王子南バイパス全体図



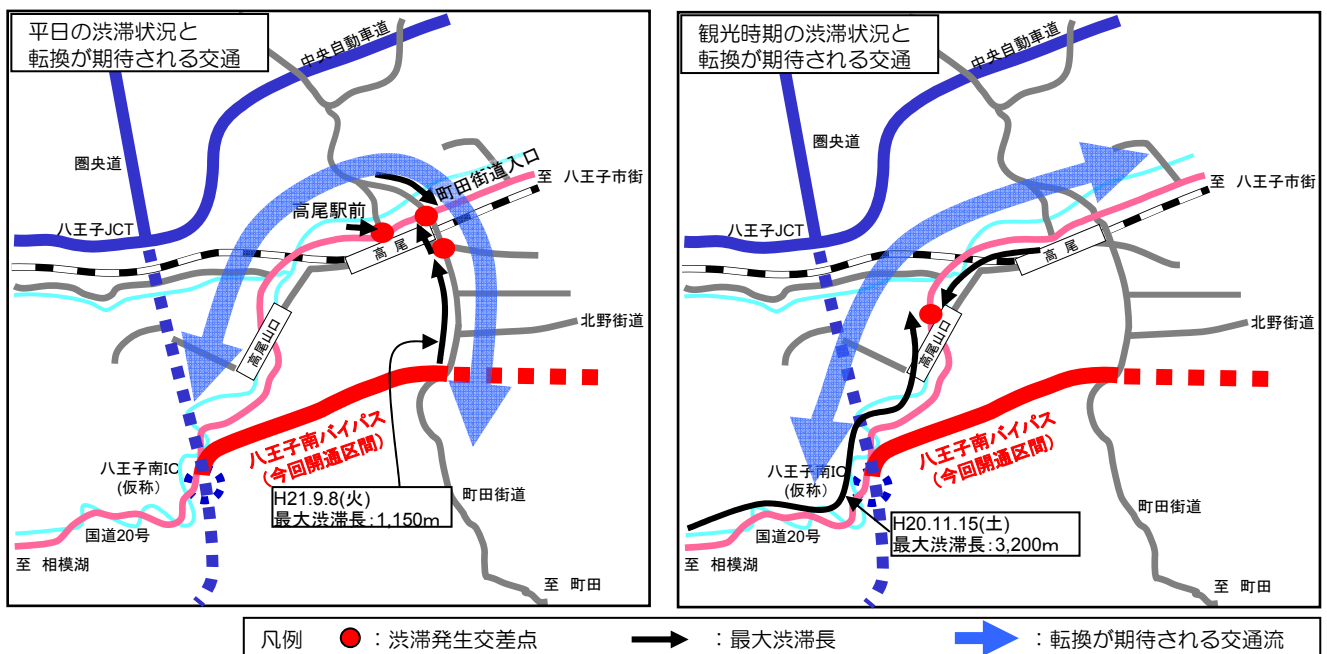
## ■今回開通区間の標準断面図



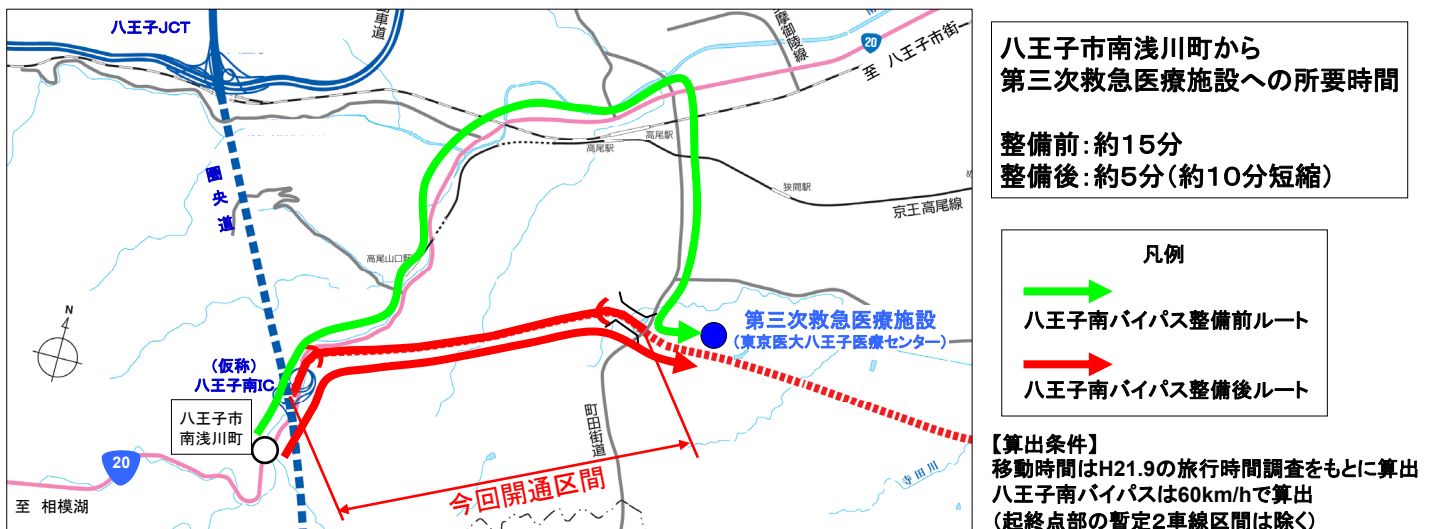
# 今回の部分開通による整備効果

- 国道20号の交通の一部がバイパスに転換され、混雑が激しい交差点（町田街道入口、高尾山口（休日））の渋滞緩和が期待されます。
- 第三次救急医療施設への搬送時間が短縮
  - ・ 相模湖方面から第三次救急医療施設（東京医大八王子医療センター）までの緊急搬送時間が約10分短縮されます
  - 八王子市南浅川町 → 第三次救急医療施設（東京医大八王子医療センター）
  - 整備前：約15分、整備後：約5分 → 約10分短縮
  - ※「第三次救急医療施設」：生命の危機が切迫している重篤患者に対応する救命救急センター

## ■ 国道20号の交通の転換による渋滞緩和



## ■ 第三次救急医療施設への搬送時間が短縮



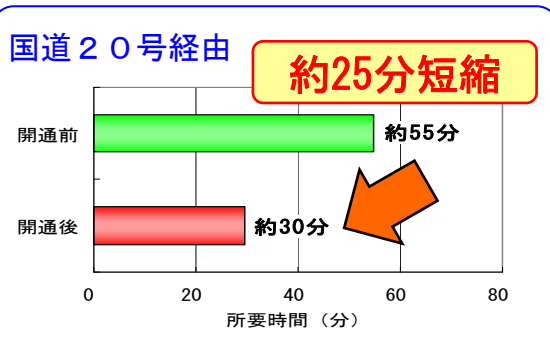
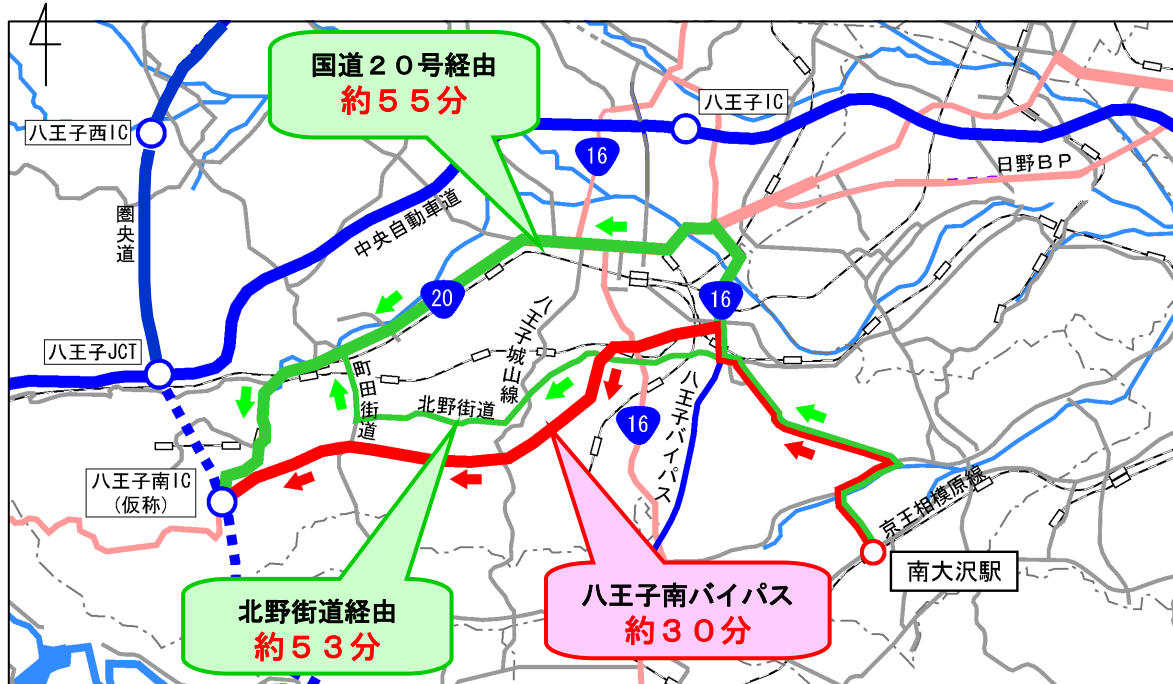
# (参考) 八王子南バイパス全線開通後の整備効果

○八王子南バイパスが全線開通すると

- ・交通の円滑化  
国道20号や北野街道の交通がバイパスに転換され、交通の円滑化が図れます。
- ・地域の活性化  
圏央道との接続により、行動圏の拡大と移動時間の短縮が図られ、周辺地域との交流が活発になり、地域の活性化に貢献します。
- ・地域の安全性向上  
国道20号が混雑していることにより、生活道路に侵入していた車が減ることで、地域の安全性が向上します。
- ・災害時の交通ネットワークの強化  
現在、八王子市南部地域の緊急輸送道路は国道20号と北野街道のみで、災害時には圏央道と連携し、広域的な輸送体制が実現します。

・八王子南バイパスが整備されることにより、南大沢駅～圏央道八王子南IC（仮称）間の所要時間が約25分短縮

■南大沢駅～圏央道八王子南IC（仮称）間の所要時間



【算出条件】

開通後：八王子南バイパス 60km/h  
H17道路交通センサス混雑時旅行速度  
開通前：H17道路交通センサス混雑時旅行速度